



(わがまちの)

子どもの貧困 対策フォーラム 2025

日時 2025年 2月祝 24 13:30～16:30

会場 伊賀市文化会館
さまざまホール

内容 (伊賀市西明寺 3240-2 ☎0595-24-7015)

日本では、子どもの貧困や「貧困の連鎖」が深刻な社会問題となっています。本フォーラムでは、全国の子どもの貧困対策や先進事例を学び、どのような環境に生まれ育っても、全ての子どもが食事や学習の機会、生活必需品、愛情など「育つために当たり前に必要な環境」が得られる社会の実現を目指します。



基調報告

講師／こども家庭庁支援局 家庭福祉課 主査 鈴木太地 氏

シンポジウム

「どのような環境に生まれ育っても、子どもたちが『育つために当たり前に必要な環境』を得られる社会の実現に向けて必要なこと」



パネリスト
渡辺 由美子 氏
NPO法人 キッズドア 理事長
2007年任意団体キッズドアを立ち上げ、2009年内閣府の認証を受けて特定非営利活動法人キッズドアを設立。内閣府こども家庭庁こども家庭審議会臨時委員。厚労省 社会保障審議会・生活困窮者自立支援及び生活保護部会委員。全国子どもの貧困・教育支援団体協議会 副代表幹事。



パネリスト
林 陽一郎 氏
NPO法人 皆繫 代表理事
1980年生まれ。2012年に(株)ルナーを創業し、在宅医療・介護事業を展開。2016年NPO 法人 皆繫を設立、社会的孤立対策の為に事業・調査・研究・提言活動を行う。2022年に下関市に包摂的地域交流拠点「垢田家」を開所、子育て家庭・子ども支援等に取り組む。看護師、居宅介護支援専門員。



パネリスト
古賀 和美 氏
(福)三芳町社会福祉協議会
1999年に三芳町社協に入職、ボランティアセンター、日常生活自立支援事業専門員、福祉教育、小地域福祉活動、地区社協設立、生活福祉資金、生活困窮者自立支援事業相談員を歴任、現在は、子どもの貧困問題と全世帯の孤立・孤独の課題解決を自らの職責ととらえ日々奮闘している。



コーディネーター
鎌倉 千秋 氏
NHK放送文化研究所 主任研究員
NHK アナウンサーとして国際報道番組を中心にキャスターを務める。台湾の大学院で多言語・多文化政策を研究後、現在は NHK放送文化研究所に所属。経済的困難を抱える沖縄の学生支援に継続的に参加。教育格差、ジェンダー問題のシンポジウム等に携わる。

助言／こども家庭庁支援局 家庭福祉課 主査 鈴木太地 氏

活動紹介 「これから伊賀市社協が目指す子どもの貧困対策」

報告者／(福)伊賀市社会福祉協議会 暮らし支援課 課長 寺田 浩和
主任相談員 福谷 希

参加費無料
事前申込あり
(当日参加可)

申込・問い合わせ先 (福)伊賀市社会福祉協議会 ☎0595-33-0064・FAX21-8123

伊賀市平野山之下 380 番地 5 伊賀市総合福祉会館

申込フォーム▶

